



新創記念特別展 第2部

根津青山の茶の湯 — 初代根津嘉一郎の人と茶と道具

Nezu Seizan: Tea and Art

2009年11月18日(水)～12月23日(水・祝)

根津美術館新創開館を記念した特別展(2009年10月より年間8回開催)第2部は、美術館が所蔵する茶器や茶道具の優品をご覧いただく展覧会です。

青山と号した根津嘉一郎は、美術品の蒐集が世に知られるようになると、それらを公開する機会を考えていたようです。大正2年(1913)に開催した「庭園講評会」では、南青山の庭園の造作が完成したことを機に庭園を講評してもらうと同時に、蒐集品を邸内の諸間に置いて、披露の機会としました。そして青山の茶の湯の世界へのデビューは、大正7年(1918)秋、邸内にある無事庵と弘仁堂において連日茶会を催したもので、この茶会は「根津氏初陣茶会」として世に知られました。以来昭和14年(1939)まで、青山は様々な茶会をもちましたが、とりわけ歳暮茶会を好んで行ったことから、実業家茶人の中では「歳暮博士」と称されました。

本展覧会では、大正2年に行われた庭園講評会での展示に始まり、青山での初風炉、夜話、名残、歳暮などの茶会、軽井沢や熱海における茶会、そして中国・南宋時代の名品として知られる「夕陽山水図」(馬麟筆・理宗賛)を披露した茶会など、根津の茶の湯への想いがこめられた茶道具約70点を展示します。

本展覧会に関連した特別講演会はもとより、さらに12月5日(土)には、この度の美術館新創プロジェクトの詳細を報告するシンポジウムも開催いたします。

展示室 1

重要文化財 夕陽山水図 馬麟筆 理宗賛 1幅
中国・南宋時代 13世紀

重要文化財 青井戸茶碗 銘 柴田 1口
朝鮮・朝鮮時代 16世紀

瀬戸正木手茶入 銘 正木 1口
江戸時代 17世紀

色絵ぶりぶり香合 野々村仁清作 1合
江戸時代 17世紀

重要文化財 黄瀬戸獅子香炉 美濃 1個
桃山時代 16世紀

鼠短檠 1基
江戸時代 18世紀



重要美術品 雨漏茶碗 銘 蓑虫
朝鮮・朝鮮時代 16世紀

【同時開催】 国宝鶉図と中国の花鳥画

南宋画院の花鳥画や、牧谿の花鳥画は、その後の中国花鳥画はもとより、中世以降の日本においても古典とみなされました。宋代花鳥画の名品・国宝「鶉図」と、牧谿の伝承をもつ重要文化財「竹雀図」、いずれも日本でながく賞玩されてきた2点の作品を起点に、元・明・清時代に文人や職業画家らによって描かれた多彩な花鳥画約20点を展観します。

展示室 2

重要文化財 竹雀図 伝 牧谿筆 1幅
中国・元時代 13世紀

重要文化財 梨花小禽図 伝 銭選筆 1幅
中国・元時代 13-14世紀

重要文化財 瓜虫図 呂敬甫筆 1幅
中国・明時代 14-15世紀



国宝 鶉図 伝 李安忠筆
中国・南宋時代 12-13世紀

併設展示のご案内

他のギャラリーにおいても、第2部特別展に併せ、企画展示をいたします。

ホール ~ 展示室 3

仏教彫刻の魅力



如来立像
中国・北齊時代 6世紀

展示室 4

古代中国の青銅器



重要文化財
饗養文罍
中国・殷時代 前13-12世紀

展示室 5

蒔絵の調度—江戸蒔絵の名品



百草蒔絵葉草箱
飯塚桃葉作
江戸時代 明和8年(1771)

展示室 6

雪見の茶



黒楽茶碗 銘雪峰
江戸時代 17世紀

関連プログラム

A. 新創開館記念シンポジウム 「美術館をつくる ―根津美術館の実践と提言―」

日時	12月5日(土) 午前10時30分から午後6時	
場所	根津美術館 講堂	
内容	根津美術館の新創事業を支えた各分野の専門家を迎え、プロジェクトの取り組みを紹介することで、美術館の現在と未来を考えます。一般から美術愛好者、美術研究者を対象とした学術プログラム。	
発表予定者	建築家・東京大学教授 株式会社隈研吾建築都市設計事務所 清水建設株式会社 東京文化財研究所 コクヨファニチャー株式会社 株式会社キルトプランニングオフィス 財団法人根津美術館	隈研吾氏 弥田俊男氏 菅野元衛氏/太田昭彦氏 佐野千絵氏 山内佳弘氏 豊久将三氏 西田宏子

B. 第2部展 特別講演会 「根津青山の茶の湯」

日時	12月19日(土) 午後2時から3時30分
場所	根津美術館 講堂
講演	熊倉功夫氏(林原美術館 館長)

<申し込み方法>

A、Bのプログラムごとに、参加希望者1名につき1枚の往復はがきでお申し込みください。応募者多数の場合は抽選となります。聴講は無料ですが、入館料を別途お支払ください。往復はがきに住所、氏名(返信面にも)、電話番号を明記のうえ、〒107-0062 東京都港区南青山6-5-1 根津美術館「新創開館記念シンポジウム係」(11月21日消印)、または根津美術館「第2部展特別講演会係」(12月5日消印)にお申し込みください。いずれも当日消印有効。

C. ギャラリートーク

11月21日(土)、28日(土) 午後1時30分より(約60分間 イヤホンガイドを使って行います。)
入場料を別途お支払いください。当日先着30名に限らせていただきます。

開催概要

会期	2009年11月18日(水)～12月23日(水・祝) 月曜休館 ただし11月23日(月・祝) 開館
開催時間	午前10時から午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料金	一般 1200円(1000円) 学生 1000円(800円) ()は20名以上の団体料金/小・中学生以下は無料
交通	地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線「表参道」駅下車 A5出口より徒歩8分、B3出口(エレベーター)より徒歩10分
住所	〒107-0062 東京都港区南青山6丁目5番1号
問い合わせ	ホームページ http://www.nezu-muse.or.jp

広報に関するお問い合わせ

根津美術館 広報事務局 担当: 鎌倉・藤村

E-mail: press@nezu-muse.or.jp

TEL: 03-3263-5622 FAX: 03-3263-5623

〒102-0083 東京都千代田区麴町3-7